

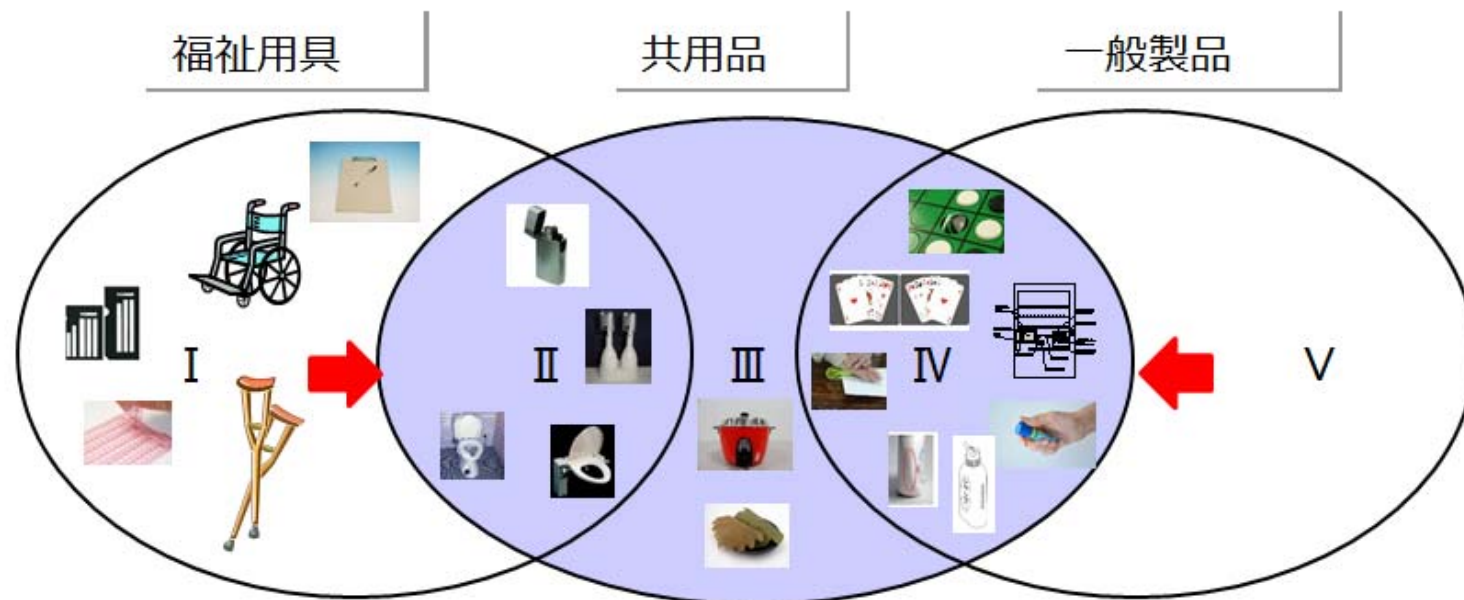
共用品・共用サービス情報の共有化

1991年～市民団体
1999年～財団法人
2012年～公益財団法人



公益財団法人 共用品推進機構

共用品・共用サービス



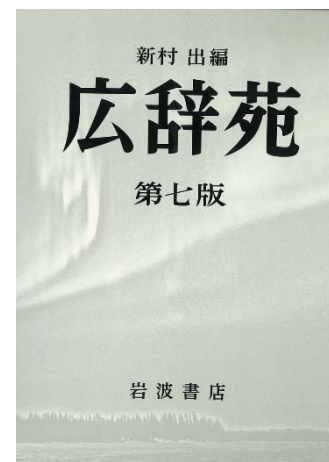
I. 専用福祉用具

III. 共用設計製品

V. 一般製品

II. 共用福祉用具

IV. バリア解消製品



きょうよう「共用」共同して使用すること。「一」の炊事場「一」せん「共用栓」共同栓に同じ。「一」ひん「共用品」①他の人と共同で利用する物品。②障害の有無や身体特性に関わりなく、誰もが利用しやすい製品。!

ADの標準化・ADDBの素

視覚障害 **3人 → 30人 → 300人以上**

空いているかわからない
 自転車が置いてある
 どこにあるかわからない
 カードの区別がつかない
 手紙の区別がつかない
 ラベルがわからない

聴覚障害

警告が聞こえない
 放送が聞こえない
 話しているのに気がつかない
 講演会で人の話しが聞こえない
 呼ばれてもわからない
 家の中の音が聞こえない

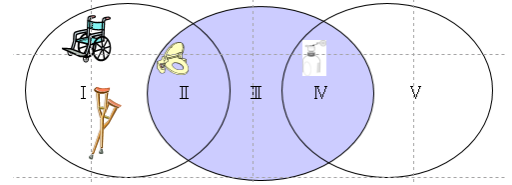
肢体不自由

隙間にはさまる
 高いところが良く見えない
 段差があり進めない
 拾うのが大変
 高く取れない
 テーブルの高さが合わない

高齢者

高く大変
 高いものがとれない
 お風呂もトイレも寒い
 家事が大変
 蓋が開かない
 使い方が分からない

IV. 共用品 (バリア解消製品)

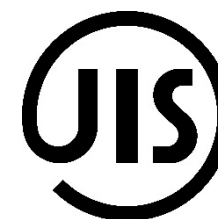


味噌餡(あん)は裏、こし餡(あん)は表を、葉の上になるように包む

シャンプーと、ボディソープの触覚識別表示

日本工業規格

JIS
S 0021 : 0000
(ISO 11156 : 2011)



包装—アクセシブルデザイン—一般要求事項

Packaging—Accessible design—General requirements

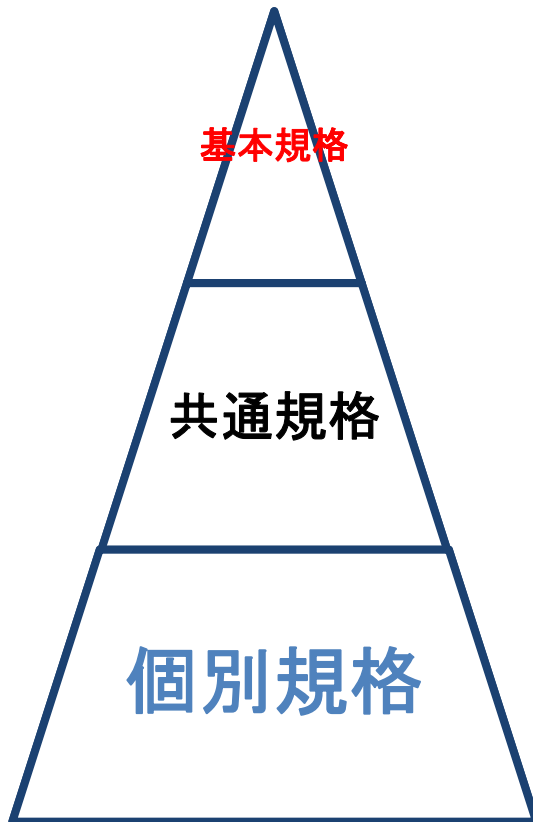


図 C.1.2—容器に触覚記号を付加
洗髪料



図 C.1.3—容器に触覚記号を付加
身体用（顔用及び頭髪を除く）洗浄料

ADの標準化



NO	区分	JIS	NO	規格名
①	基本規格	Z	8071	規格におけるアクセシビリティ配慮のための指針
②		S	0012	AD－消費生活用製品のアクセシビリティ一般要求事項
③		S	0020	AD－消費生活用製品のアクセシビリティ評価方法
④	視覚的配慮	S	0031	視覚表示物－色光の年代別輝度コントラストの求め方
⑤		S	0032	視覚表示物－日本語文字の最小可読文字サイズ推定方法
⑥		S	0033	視覚表示物－年齢を考慮した基本色領域に基づく色の組合せ方法
⑦		S	0043	視覚に障害のある人々が利用する取り扱い説明書の作成における配慮方法
		S	未	消費生活用製品の報知光
⑧	聴覚的配慮	S	0013	消費生活用品の報知音
⑨		S	0014	消費生活用品の報知音－妨害音及び聴覚の加齢変化を考慮した音圧レベル
⑩		S	0015	消費生活用製品の音声案内
⑪	触覚的配慮	S	0011	消費者生活用製品における凸点及び凸バー
⑫		S	0052	触覚情報－触知図形の基本設計方法
⑬		T	0921	AD－標識、設備及び機器への点字適用方法
⑭		T	0922	触知案内図の情報内容および形状並びにその表示方法
⑮		T	9253	紫外線硬化樹脂インキ点字－品質と試験方法
⑯		X	6302-9	識別カード－記録技術－第9部：触ってカードを区別するための凸記号
⑰		X	6310	プリペードカード－一般通則
⑱	包装・容器	S	0021	包装－AD－一般要求事項
⑲		S	0021-2	包装－AD－開封性
⑳		S	0022-3	包装・容器－触覚識別表示
㉑		S	0022-4	包装・容器－使用性評価方法
㉒		S	0025	包装・容器－危険の凸警告表示－要求事項
㉓	衣料品	S	0023	衣料品
㉔		S	0023-2	衣料品－ボタンの形状及び使用法
㉕	施設・設備	A	0021	住宅設計におけるドア及び窓の選定
㉖		S	0024	住宅設備機器
㉗		S	0026	公共トイレにおける便房内操作部の形状、色、配置及び器機の配置
㉘		S	0041	自動販売機の操作性
㉙		T	0901	移動支援のための電子的情報提供機器の情報提供方法
㉚		T	0902	公共空間に設置する移動支援用音案内
㉛		T	9251	視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列
㉜	情報通信	X	8341-1	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス－第1部：共通指針
㉝		X	8341-2	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス－第2部：パーソナルコンピュー
㉞		X	8341-3	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス－第3部：ウェブコンテンツ
㉟		X	8341-4	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス－第4部：電気通信機器
㊱		X	8341-5	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス－第5部：事務機器
㊲		X	8341-6	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス－第6部：対話ソフトウェア
㊳		X	8341-7	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス－第7部：アクセシビリティ設定
㊴	コミュニケーション	S	0042	アクセシブルミーティング
㊵		T	0103	コミュニケーション支援用絵記号デザイン原則

ADDBの対象となる製品候補(案)

消費生活用製品

家庭電気製品、住宅設備機器



チェックイン機



情報機器



プリンター

筆談器



福祉用具



開封しやすい包装・容器



食器

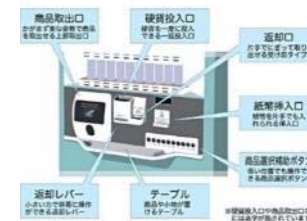


インターホン



レバーハンドル

自動販売機



文具



バス用品



ペーパーホルダー



家具



空港ロビー

家庭電気製品
家電製品協会

情報通信ネットワーク機器
CIAJ

ビジネス機械・情報システム
JBMIA

福祉用具
テクノエイド協会

包装
日本包装技術協会

玩具
日本玩具協会

日用品
日本プラスチック日用品工業組合

文具
全日本文具協会

家具

住宅、マンション

衣類

公共財への拡大

宿泊施設

公共空間で使用する機器

公共交通機関

駅、空港、百貨店

個人

家族共用

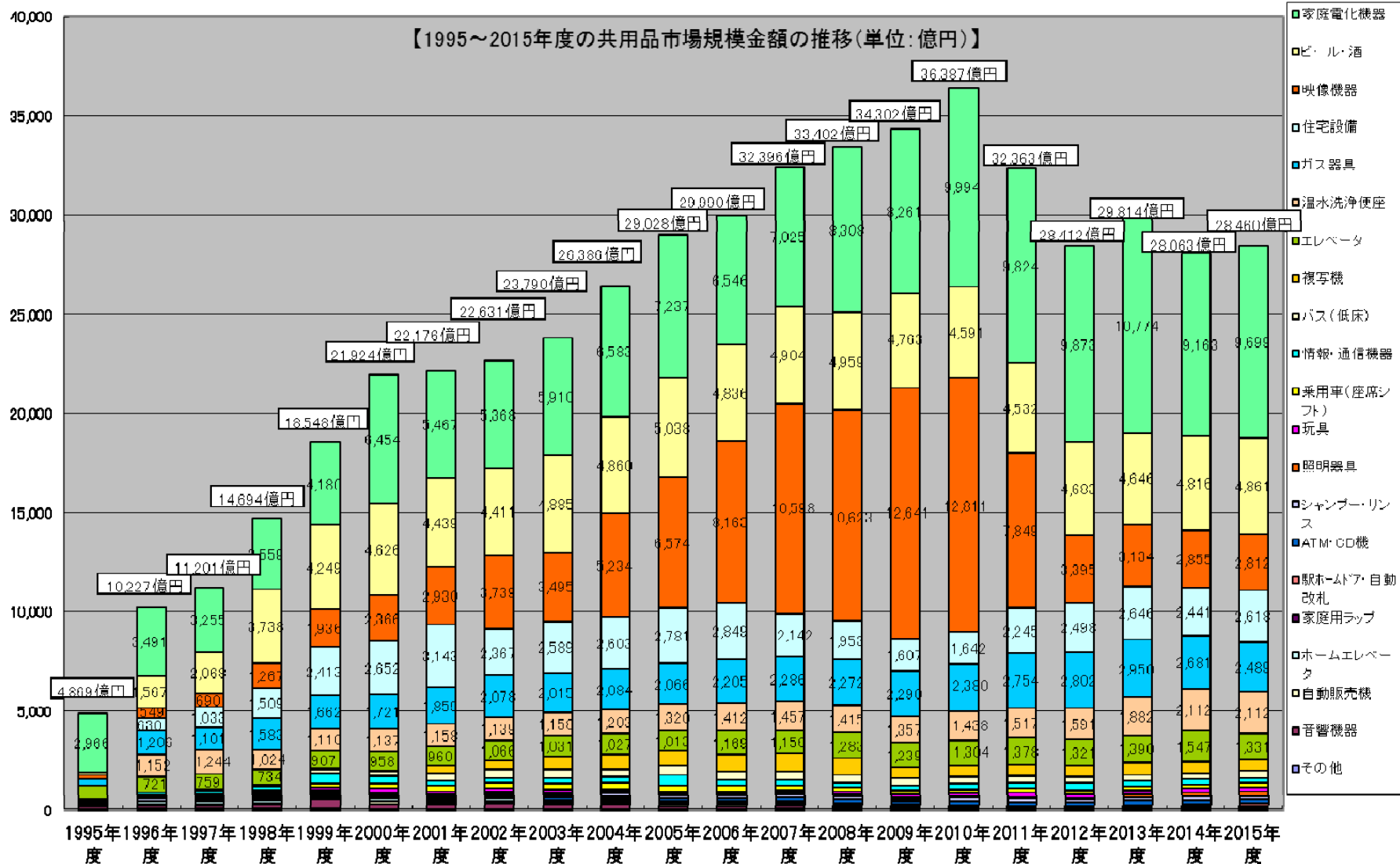
来客

家庭

住居型施設

宿泊施設、公共的施設

AD製品(共用品)の市場規模



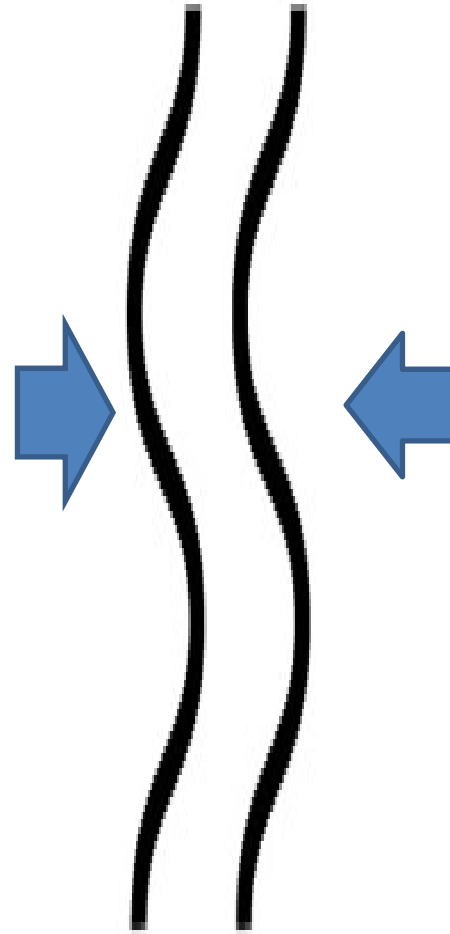
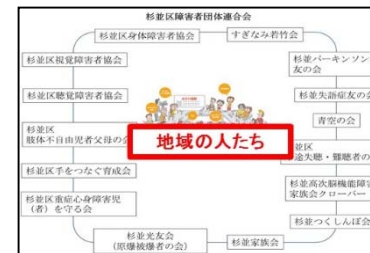
AD製品(共用品)の情報が、伝わっていない状況

メーカー

主に流通

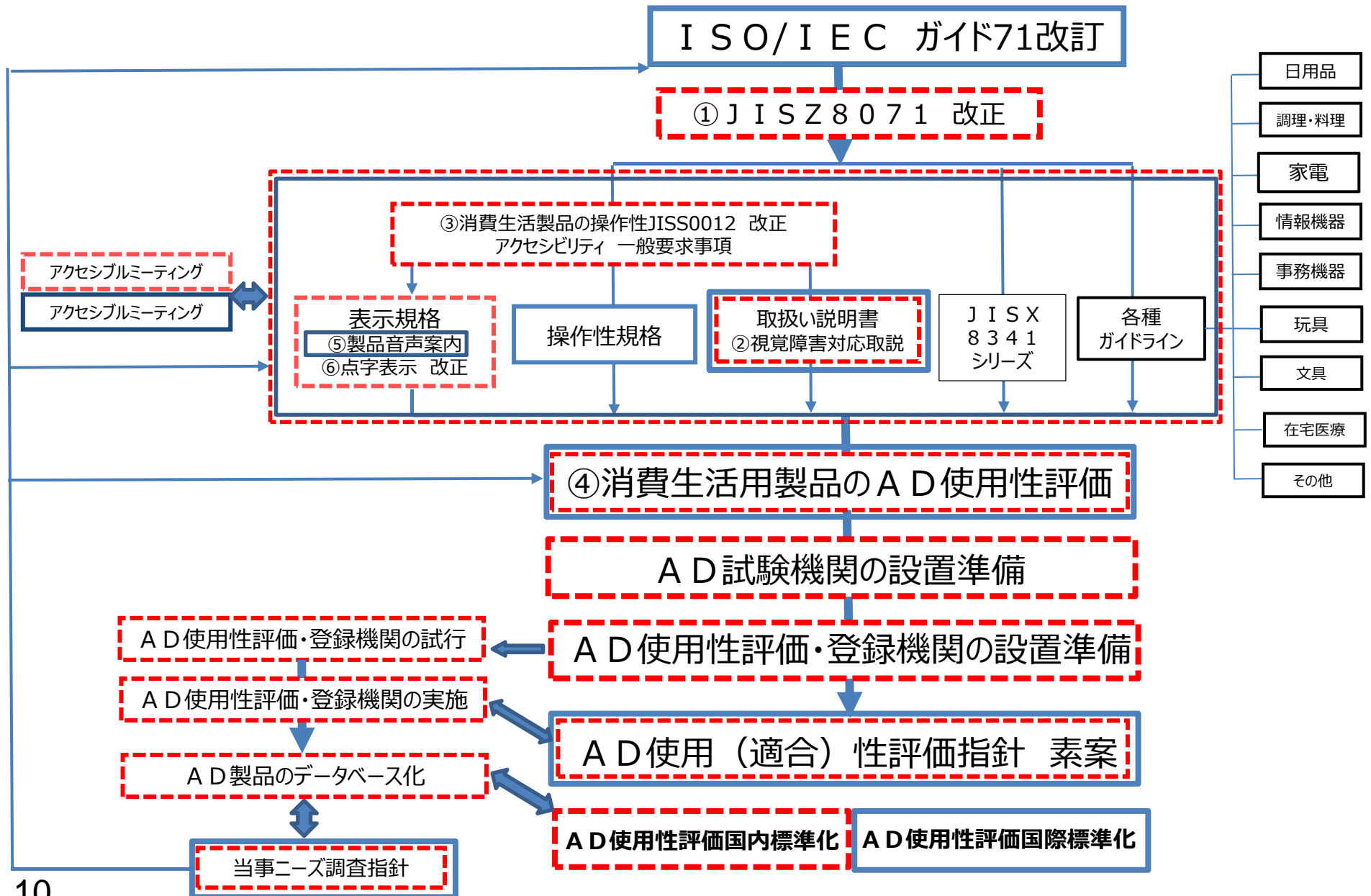
AD製品使用者

配慮点の伝え方が、分からない

自分が見えるモノが、分からない

ADDDBに向けた規格の整理



- 日用品
- 調理・料理
- 家電
- 情報機器
- 事務機器
- 玩具
- 文具
- 在宅医療
- その他

39のAD規格をJISS0020に集約

NO	区分	JIS	NO	規格名
①	基本規格	Z	8071	規格におけるアクセシビリティ配慮のための指針
②		S	0012	AD-消費生活用製品のアクセシビリティ一般要求事項
③		S	0020	AD-消費生活用製品のアクセシビリティ評価方法
④	視覚的配慮	S	0031	視覚表示物-色光の年代別輝度コントラストの求め方
⑤		S	0032	視覚表示物-日本語文字の最小可読文字サイズ推定方法
⑥		S	0033	視覚表示物-年齢を考慮した基本色領域に基づく色の組合せ方法
⑦		S	0043	視覚に障害のある人々が利用する取り扱い説明書の作成における配慮方法
		S	未	消費生活用製品の報知光
⑧	聴覚的配慮	S	0013	消費生活用品の報知音
⑨		S	0014	消費生活用品の報知音-妨害音及び聴覚の加齢変化を考慮した音圧レベル
⑩		S	0015	消費生活用製品の音声案内
⑪	触覚的配慮	S	0011	消費者生活用製品における凸点及び凸バー
		S	0052	触覚情報-触知図形の基本設計方法
⑬		T	0921	AD-標識、設備及び機器への点字適用方法
⑭		T	0922	触知案内図の情報内容および形状並びにその表示方法
⑮		T	9253	紫外線硬化樹脂インキ点字-品質と試験方法
⑯		X	6302-9	識別カード-記録技術-第9部: 触ってカードを区別するための凸記号
⑰		X	6310	ブリベードカード-一般通則
⑱	包装・容器	S	0021	包装-AD-一般要求事項
⑲		S	0021-2	包装-AD-開封性
⑳		S	0022-3	包装・容器-触覚識別表示
㉑		S	0022-4	包装・容器-使用性評価方法
㉒		S	0025	包装・容器-危険の凸警告表示-要求事項
㉓	衣料品	S	0023	衣料品
㉔		S	0023-2	衣料品-ボタンの形状及び使用法
㉕	施設・設備	A	0021	住宅設計におけるドア及び窓の選定
㉖		S	0024	住宅設備機器
㉗		S	0026	公共トイレにおける便房内操作部の形状、色、配置及び器機の配置
㉘		S	0041	自動販売機の操作性
㉙		T	0901	移動支援のための電子的情報提供機器の情報提供方法
㉚		T	0902	公共空間に設置する移動支援用音案内
㉛		T	9251	視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列
㉜	情報通信	X	8341-1	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第1部: 共通指針
㉝		X	8341-2	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第2部: パーソナルコンピュー
㉞		X	8341-3	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第3部: ウェブコンテンツ
㉟		X	8341-4	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第4部: 電気通信機器
㊱		X	8341-5	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第5部: 事務機器
㊲		X	8341-6	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第6部: 対話ソフトウェア
㊳		X	8341-7	情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第7部: アクセシビリティ設定
㊴	コミュニケーション	S	0042	アクセシブルミーティング
㊵		T	0103	コミュニケーション支援用絵記号デザイン原則



附録A (参考) 消費生活用製品アクセシビリティ評価基準表

A.1 消費生活用製品アクセシビリティ評価基準表

評価項目	評価基準	評価方法	評価結果
1. 視覚情報	視覚情報(文字、図形、記号、色、線、点)の提供が適切であること。	視覚情報(文字、図形、記号、色、線、点)の提供が適切であること。	○
2. 聴覚情報	聴覚情報(音声、音響効果)の提供が適切であること。	聴覚情報(音声、音響効果)の提供が適切であること。	○
3. 触覚情報	触覚情報(凸点、凸バー、凹点、凹バー)の提供が適切であること。	触覚情報(凸点、凸バー、凹点、凹バー)の提供が適切であること。	○
4. 音声案内	音声案内の提供が適切であること。	音声案内の提供が適切であること。	○
5. 報知音	報知音の提供が適切であること。	報知音の提供が適切であること。	○
6. 点字	点字の提供が適切であること。	点字の提供が適切であること。	○
7. 対話ソフトウェア	対話ソフトウェアの提供が適切であること。	対話ソフトウェアの提供が適切であること。	○
8. アクセシビリティ設定	アクセシビリティ設定の提供が適切であること。	アクセシビリティ設定の提供が適切であること。	○

JISS0020を基にADDBへ

入力区分				評価														メーカー入力		検索分類A(身体特性)														検索分類B												
入力区分 による 入力 区分 番号	「廣 域」 入力 区分 番号	「狭 域」 入力 区分 番号	「特 殊」 入力 区分 番号	視覚 表示	聴覚 表示	触覚 表示	振動 表示	操作 表示	形状	包装	取扱い	項目	補足説明	JISとの関連 ※対応する「JIS規格」の 規格番号「チェックリスト」の番号	該当する 項目に チェック	コメント (任意)	見え ない	見え づらい	聞こえ ない	聞こえ づらい	触覚	体の 大きさ	上肢の 動き	下肢の 動き	筋力	発話	認知	見てわか る	特記事項																	
																													大きさ ・見やす さ	図・絵	色・ コントラ スト	輝度・ 点滅	声 の 大き さ	声 の 速 さ	振 動	取 扱 い の 説 明										
172	172	148	14	1									操作部に、図記号・絵記号がある。	例えば、オープントースターなどで、どこかヒーターがオンになるかをイラストで表示、など。図記号・絵記号：何らかの情報や注意を示すために表示される視覚記号(サイン)、ピクトグラム。	1.2a1																															
175	175	149	17	1									注意表示の図記号・絵記号がある。	図記号・絵記号：何らかの情報や注意を示すために表示される視覚記号(サイン)、ピクトグラム。	1.2a4																															
184	184	158	28	1									知らせる光(報知光)がある。	例えば、電源を入れるとランプが点く、など。	1.2a 2.1b																															
190	190	187	33	1									画面の外に表示するモードがある。		2.4b1																															
198	198	170	40	1									知らせる音(報知音など)がある。	JIS S 0013(報知音)、JIS S 0014(音圧レベル) 報知音: 使用者が製品を正しく使用するために役立つ情報を伝える目的で製品から発せられる音で、製品の故障、操作をしたとき、操作の総量などがある(S0013)。ぜんまいや空気のベル型の音。音の強さは任意。機械的に音を出さなくても音が出る。経路と目印は必ず音を伴う。	1.1a 2.2a 9.1c																															
199	199	171	41	1									操作音がある。	ボタンを押したときなどに、音がする。	1.1a1 9.1c1																															
200	200	172	42	1									終了音がある	運転、測定などを終了したときに音がする。																																
211	211	183	52	1									音声案内がある。	表示を音声で読み上げたり、次の操作方法を案内する。																																
213	213	185	54	1									音声での操作案内がある。																																	
214	214	188	55	1									操作結果、状態の音声案内がある。																																	
215	215	187	56	1									表示内容、操作案内、操作結果、状態以外の音声案内がある。																																	
221	221	193	61	1									個々の情報表示に適切な間(ま)がある。	読ませる必要がある場合、情報と情報、実行に移すための間をとる。																																
222	222	194	62	1									イヤホンジャックがある。	振上げ音声や音声ガイド、時報等を聞きたくても、会話中など、音を出して聴取することができない。																																
229	229	228	71	1									緊急時の音声案内がある場合、同じ内容を文字表示などの目で見える表示も行う。																																	
234	234	200	78		1								主な操作ボタン以外に点字表示がある。																																	

①表示

②操作

③形状

④包装

⑤取扱い説明

ADDDBの検索方法とキーワード案

検索キーワード

- 指定なし可
- 各分類において複数指定可
- ※ 分類間はAND関係 分類内はOR関係
- ※ ()は特記事項、検索結果にのみ該当すれば表示



AD製品(共用品)の情報が、伝わった！状況

メーカー

流通

共用品使用者

配慮点が伝わった！



商品詳細情報

製品名	ざる・ボール
形名	リベラリスタ ボールコランダーセット
平の物の名称	リベラル
製造者	リス株式会社
発売元	
発売年月日	2004 年 月 日発売
価格	1,600 円 (税抜き)
原材料	リベラリスタボールコランダーセットのページ
特徴	ざる・ボールを兼ねて使うアーバンローラーが外取り。全て樹脂で出来ている。洗剤がつかない。4.4cmで、コンクリートに穴が通ります。
サイズ・大きさ	223 x 157 mm
重量	重さ 478g
その他・備考	非燃焼
製品分類	大項目「ホームキッチン」小項目「ざる・ボール」

特徴を見る ▶

どこで買える？

商店 デパートなど 通信販売



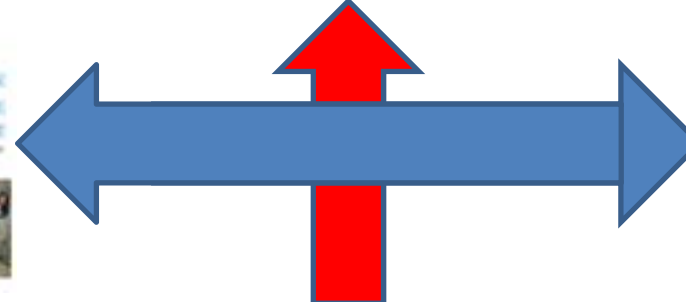
難病の人たち

日本在住・訪日の外国人

高齢者・訪日・在日外国人

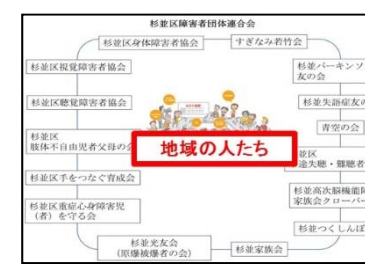
訪日の外国人 SAKURA HOTEL

高齢者の高齢者なんでも調査団



項目	内容	対応状況	備考
1	製品名	○	
2	形名	○	
3	平の物の名称	○	
4	製造者	○	
5	発売元	○	
6	発売年月日	○	
7	価格	○	
8	原材料	○	
9	特徴	○	
10	サイズ・大きさ	○	
11	重量	○	
12	その他・備考	○	
13	製品分類	○	

チェックリスト



自分が使えるモノが、分かった！

付帯事業を加えた考え中のADDB

